

障がい者の就労に関するアンケート

特定非営利活動法人 ふうしすてむ

「就労支援フォーラム NIPPON」特別企画

障がい者の働き方を考えるフォーラムの開催と在宅ワークの全国ネット構築事業



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

目次

1.相談支援事業所の方	1～2 ページ
2.就労系事業所の方	3～5 ページ
3.雇用対策機関の方	6～7 ページ
4.保護者の方	8～11 ページ
5.特別支援学校の方	12～16 ページ

相談支援事業所向け

障がい者就労支援に関するアンケート

1. 貴事業所についてお聞きします。

問1 貴事業所種別をお選び下さい。(○は1つのみ)

1 特定相談支援	2 一般相談支援
3 基幹相談支援センター	4 障害児相談支援

問2 利用者のうち就労系福祉事業を利用している人の割合。(○は1つのみ)

1 80%以上	2 60～80%
3 40～60%	4 20～40%
5 20%未満	6 非該当

問3 就労に関する相談の内容。(○は当てはまるものすべて)

1 就労系福祉事業所の利用に関する事	2 就労系福祉事業所の利用解除に関する事
3 就職に関する事	4 離職に関する事
5 勤務先事業所に関する事	6 その他 ()

問4 就労に関するニーズへの支援機関として選択するのは。(○は当てはまるものすべて)

1 就労移行支援事業所	2 就労継続支援B型事業所
3 就労継続支援A型事業所	4 障害者職業センター
5 ハローワーク	6 障がい者就業・生活支援センター
7 高等技術専門学校(障がい者対象学科)	8 高等技術専門学校(すべての学科)
9 特別支援学校	10 特別支援学級
11 専門学校	12 短期大学
13 大学	14 その他 ()

問5 障がい者の就労の実現をより拡充するために必要なことは。(○は当てはまるものすべて)

1 行政等施策の充実	2 就労系福祉事業所の充実
3 一般企業の積極的な雇用	4 医療機関の協力
5 教育機関での支援の強化	6 その他 ()

問6 日本の人口減少による労働者不足問題と障がい者の就労についてどう思われますか。

(○は当てはまるものすべて)

1 障がい者の就労の拡充の機会になると思う。	2 障がい者の就労の縮小につながると思う
3 障がい者の就労にはあまり影響はないと思う	4 その他 ()

問7 10年後の日本の経済や働き方はどうなっていると想像しますか。(自由記述)

アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

アンケートについてのお問い合わせ

特定非営利活動法人 ふうしすてむ

電話 089-923-5002 FAX 089-923-5020

メール info@busystem.jp

アンケートへのご回答は、ふうしすてむのホームページ(<http://busystem.jp>)の

10年後の働き方



障がい者の就労に関するアンケート

のボタンからも可能です。

就労系事業所向け

障がい者就労支援に関するアンケート

1. 貴事業所についてお聞きします。

問1 貴事業所種別をお選び下さい。(○は1つのみ)

1 就労移行支援事業所	2 就労継続支援 A 型事業所
3 就労継続支援 B 型事業所	

問2 現在の就労支援の内容をお答えください。

1 パソコンを使用した作業や訓練	具体的な内容：
2 事業所内作業（委託作業）	具体的な内容：
3 事業所内作業（自主生産）	具体的な内容：
4 事業所外作業（委託作業）	具体的な内容：
5 事業所外作業（自主生産）	具体的な内容：
6 その他の作業や訓練	具体的な内容：

問3 上記の作業や訓練を開始した経緯についてお答えください。(○は当てはまるものすべて)

1 事業所が開拓、開発した	2 他機関の助言や情報提供 *4 を除く
3 行政からの助言や情報提供	4 企業等からの提案
5 その他 ()	

問4 上記の作業及び訓練によってどのような効果がありましたか。(○は当てはまるものすべて)

1 工賃額（賃金）が増えた	2 工賃額（賃金）が安定した
3 利用者のスキルが向上した	4 一般就労が実現した
5 その他 ()	

問5 現在提供している作業や訓練での課題はありますか。(自由記述)

--

問6 上記の課題を解決するために協力してほしい機関等はどこですか。(○は当てはまるものすべて)

1 行政(障がい福祉・経済・雇用・地域福祉・ その他())	2 経済団体
3 コンサルタント	4 相談支援事業所
5 他の就労支援事業所	6 その他()

問7 日本の人口減少による労働者不足問題と障がい者の就労についてどう思われますか。

(○は当てはまるものすべて)

1 障がい者の就労の拡充の機会になると思う	2 障がい者の就労の縮小につながると思う
3 障がい者の就労にはあまり影響はないと思う	4 その他()

問8 10年後の貴事業所はどのような事業運営をしていると想像しますか。(○は1つのみ)

*具体的な計画がある場合は別記してください。

1 現状とあまり変化はない	2 事業所や事業種を拡充している
3 事業所や事業種を縮小している	4 就労支援事業はやめている
5 その他()	

問9 10年後の日本の経済や働き方はどうなっていると想像しますか。(自由記述)

問10 利用者の就労に関するニーズへの支援協力機関として選択するのは。

(○は当てはまるものすべて)

1 就労移行支援事業所	2 就労継続支援B型事業所
3 就労継続支援A型事業所	4 障害者職業センター
5 ハローワーク	6 障がい者就業・生活支援センター
7 高等技術専門学校(障がい者対象学科)	8 高等技術専門学校(すべての学科)
9 特別支援学校	10 特別支援学級
11 専門学校	12 短期大学
13 大学	14 その他()

アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

アンケートについてのお問い合わせ

特定非営利活動法人 ふうしすてむ

電話 089-923-5002 FAX 089-923-5020

メール info@busystem.jp

アンケートへのご回答は、ふうしすてむのホームページ(<http://busystem.jp>)の

10年後の働き方



障がい者の就労に関するアンケート

のボタンからも可能です。

雇用対策機関向け

障がい者就労支援に関するアンケート

1. 貴事業所についてお聞きします。

問1 貴機関の種別をお選び下さい。(○は1つのみ)

1 ハローワーク	2 障害者職業センター
3 障がい者就業・生活支援センター	4 高等技術専門校
5 その他 ()

問2 貴機関での障がい者就労支援において現在課題だと感じていることは何でしょうか。

(○は1つのみ)

1 支援対象者が少ない	2 支援対象者が多すぎる
3 支援の内容と対象者の障がいや特性がマッチしない	4 その他()

問3 平成 25 年頃に比べて一般就労求人件数についてどう実感していますか。(○は1つのみ)

1 増加している	2 やや増加している
3 ほぼ横ばいである	4 やや減少している
5 減少している	

問4 平成 25 年頃に比べて障がい者の求職者数についてどう実感していますか。(○は1つのみ)

1 増加している	2 やや増加している
3 ほぼ横ばいである	4 やや減少している
5 減少している	

問5 障がい者の一般就労件数についてどう実感していますか。(○は1つのみ)

1 増加している	2 やや増加している
3 ほぼ横ばいである	4 やや減少している
5 減少している	

問6 日本の人口減少による労働者不足問題と障がい者の就労についてどう思われますか。

(○は1つのみ)

1 障がい者の就労の拡充の機会になると思う	2 障がい者の就労の縮小につながると思う
3 障がい者の就労にはあまり影響はないと思う	4 その他()

問7 10年後の日本の経済や働き方はどうなっていると想像しますか。(自由記述)

アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

アンケートについてのお問い合わせ

特定非営利活動法人 ふうしすてむ

電話 089-923-5002 FAX 089-923-5020

メール info@busystem.jp

アンケートへのご回答は、ふうしすてむのホームページ(<http://busystem.jp>)の

10年後の働き方



障がい者の就労に関するアンケート

のボタンからも可能です。

保護者の方向け

障がい者就労支援に関するアンケート

保護者の方についてお聞きします。

問1 保護者と障がい児者の方についてお尋ねします。

(1) 親の年齢は

1 30代以下	2 40代	3 50代
4 60代	5 70代以上	

(2) 障がい児者の年齢は

1 10歳以下	2 10代	3 20代
4 30代	5 40代以上	

問2 障がいの種別を教えてください。(○は当てはまるものすべて)

1 知的障がい	2 肢体不自由
3 視覚障がい	4 聴覚障がい
5 発達障がい	6 精神障がい
7 内臓疾患・難病	8 その他 ()

問3 障がいの程度(手帳の等級)。(○は当てはまるものすべて)

1 身体障がい者手帳	2 療育手帳	A	B
1級 2級 3級 4級 5級 6級			
3 精神保健福祉手帳	1級 2級 3級	4 手帳なし	

問4 子どもが学生の方にお尋ねします。

(1) 在校生の所属

1 特別支援学校	2 特別支援学級
3 一般学級	

(2) 学校で進路指導を受けましたか

1 受けた	2 受けてない
-------	---------

進路指導を受けた方にお尋ねします。(問4(3))

(3) 説明に満足しましたか

1 満足した	2 満足しない
--------	---------

何故ですか

理由: ()

問5 子どもが進路に希望が持てますか。

1 持てる	2 持てない
-------	--------

何故ですか

理由: ()

問6 子どもに将来どのような進路を希望しますか。(○は当てはまるものすべて)

1 一般就労	2 就労継続支援 A 型事業所
3 就労継続支援 B 型事業所	4 就労移行支援事業所
5 その他 ()

問7 今後、さらに充実をお願いしたい機関はありますか。(○は当てはまるものすべて)

1 ハローワーク	2 障害者職業センター
3 障がい者就業・生活センター	4 県、市町の障がい福祉関係部署
5 作業所	6 A 型・B 型の就労継続支援事業所
7 就労移行支援事業所	8 その他 (

問8 現在の仕事先について。(○は1つのみ)

1 一般就労	2 就労継続支援 A 型事業所
3 就労継続支援 B 型事業所	4 就労移行支援事業所
5 小規模作業所	6 生活介護事業所
5 その他 ()

(1) 満足度についてお尋ねします。

1 現在で満足	2 不満足
---------	-------

不満足の方にお尋ねします。

(2) 理由をお尋ねします。(○は当てはまるものすべて)

1 仕事が合わない	2 給料が安い
3 仕事がきつい	4 仕事のレベルが低い
5 将来が不安	6 仕事のレベルが高い
7 障がいに合った仕事とは思えない	

問9 将来転職を検討される場合、どういう職種を希望しますか。

(○は当てはまるものすべて)

1 農業	2 ICT 関連
3 印刷	4 清掃
5 飲食店	6 お弁当
7 焼き菓子	8 小物
9 一般商店	10 一般企業
11 その他 ()

問10 AI・ICTの急激な発展の情報が発信されておりますが、その情報を希望しますか（○は1つのみ）

1 必要ない

2 必要あり

どこからの発信を希望しますか。（○は当てはまるものすべて）

1 行政から発信を希望する

2 各企業、団体からの発信を希望する

3 その他（

）

問11 就労先に希望することがございましたら、下記にご自由にご記入ください。

意見：

問12 国・その他行政に要望することがございましたら、下記にご自由にご記入ください。

要望：

問 13 障がい者雇用に対するご意見・ご要望がございましたら、下記にご自由にご記入ください。

アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

アンケートについてのお問い合わせ

特定非営利活動法人 ふうしすてむ

電話 089-923-5002 FAX 089-923-5020

メール info@busystem.jp

アンケートへのご回答は、ふうしすてむのホームページ(<http://busystem.jp>)の

10年後の働き方



障がい者の就労に関するアンケート

のボタンからも可能です。

特別支援学校向け

障がい者就労支援に関するアンケート

1. 貴校についてお聞きします。

問1 該当する担当分掌、所属学部をご回答ください。(○は当てはまるものすべて)

- | | |
|------------------|--------|
| 1 特別支援教育コーディネーター | 2 学級担任 |
| 3 教科担任 | 4 小学部 |
| 5 中学部 | 6 高等部 |
| 7 専攻科 | |

問2 教職年数をご回答ください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 1～5 年未満 | 2 5～10 年未満 |
| 3 10～15 年未満 | 4 15 年以上 |

問3 特別支援教育の経験年数をご回答ください。(○は1つのみ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1 0～5 年未満 | 2 5～10 年未満 |
| 3 10～15 年未満 | 4 15 年以上 |

問4 進路指導（職業教育）の経験年数をご回答ください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 0～5 年未満 | 2 5～10 年未満 |
| 3 10～15 年未満 | 4 15 年以上 |

問5 貴校ならびに貴校の地域の特徴についてお尋ねします。

(1) 貴校の障がい種別をご回答ください

- | | |
|---------|-----------|
| 1 視覚障がい | 2 聴覚障がい |
| 3 肢体不自由 | 4 知的障がい |
| 5 病弱 | 6 その他 () |

(2) 貴校では、職業科を設置していますか

- | | |
|----------|-----------|
| 1 設置している | 2 設置していない |
|----------|-----------|

「設置している」場合は、その種類をご回答ください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 産業科 | 2 理容科 |
| 3 理療科 | 4 クリーニング科 |
| 5 工業科 | 6 生活科 |
| 7 その他 () | |

4. 貴校での進路指導（職業教育）に関わる校内体制についてご回答ください。

問13 貴校では、進路先（職場）開拓等のための予算措置がありますか。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 予算措置がある | 2 予算措置がない |
|-----------|-----------|

問14 「予算措置がない」場合、それによって進路指導（職業教育）を進めていくのに不便がありますか。

- | | |
|---------|---------|
| 1 不便がある | 2 不便がない |
|---------|---------|

問15 「貴校では、児童生徒の進路指導（職業教育）に関わる（移行支援）会議が実施されていますか。
「実施している」場合には、その頻度と会議の構成員をご回答ください。

(1) 会議の有無

- | | |
|----------|-----------|
| 1 実施している | 2 実施していない |
|----------|-----------|

(2) 会議の頻度

- | | |
|---------|-------|
| 1 定期的実施 | 2 不定期 |
|---------|-------|

(3) 会議の構成員（○は当てはまるものすべて）

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 校長 | 2 副校長、教頭 |
| 3 進路指導、職業教育担当者 | 4 担任 |
| 5 特別支援教育コーディネーター | 6 関係分掌の教員 |
| 7 関係学部の教員 | 8 その他（ ） |

(4) 貴校では、保護者や本人に対して進路指導（職業教育）に関する情報をどのように発信していますか

（○は当てはまるものすべて）

- | | |
|----------|----------|
| 1 ホームページ | 2 学校通信 |
| 3 保護者会 | 4 その他（ ） |

問16 貴校では、進路指導（職業教育）の中で保護者への支援を行っていますか。「支援を行っている」場合には、その内容についてご回答ください。

(1) 支援の有無

- | | |
|----------|-----------|
| 1 支援している | 2 支援していない |
|----------|-----------|

(2) 「支援している」場合、その支援内容をご回答ください。（○は当てはまるものすべて）

- | | |
|----------|------------|
| 1 個別懇談会 | 2 進路に関わる講和 |
| 3 家庭訪問 | 4 福祉相談 |
| 5 その他（ ） | |

問17 貴校に在籍している児童生徒が継続的に在学、就労（雇用）するためには、特にどの要因が重要とお考えですか。5つ以内で選択してください。

「その他」を選択された方は、その内容をご記入ください。

- | | |
|----|--|
| 1 | 卒業後も継続的に本人及び職場に対してフォローを行う |
| 2 | 障がい特性に応じた学習、業務（作業）の環境が整備されている |
| 3 | 進学先や企業等との実質的な連携を行う |
| 4 | 一貫した進路指導（職業教育）を行う |
| 5 | 日常生活上の配慮（余暇活動や仲間づくり等）がなされている |
| 6 | 保護者が協力的である |
| 7 | 進学先や職場において障がいへの理解を促すための啓発や取り組みが行われている |
| 8 | 本人のパーソナリティや態度が周囲（教員や上司等）に支持的に受け止められている |
| 9 | 進学先や職場に障がいのある仲間がいる |
| 10 | 進学先や職場が通勤可能な場所にある |
| 11 | 学校が、進学先（企業）等の情報を保有している |
| 12 | 進路指導（職業教育）に関わる会議を充実させる |
| 13 | 上司や同僚等が障がいのある人々との関係づくりに努めている |
| 14 | その他（) |

問18 進路指導（職業教育）の推進・充実のために貴校で課題であると思われるものを3つ以内で選択してください。

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 早期からの系統的な指導 |
| 2 | 家庭の理解や協力 |
| 3 | 地域、進学先、企業等との連携（例：一本化された窓口、経験者の配置等） |
| 4 | 進学先や企業等側の積極的な受け入れ意識の向上 |
| 5 | 進路指導（職業教育）の教育課程上の位置づけ |
| 6 | 進路指導（職業教育）に関する情報の十分な保有 |
| 7 | 指導体制の明確化 |
| 8 | 進路指導（職業教育）に関する評価基準の保有 |
| 9 | その他（) |

問19 児童生徒の進学、就労（雇用）を促進していくために、早期からどのような内容に重点をあてて指導していくことが必要と考えますか。5つ以内で選択してください。

- | | | | |
|----|-------------------|----|------------------|
| 1 | 基本的マナー（挨拶、身だしなみ等） | 2 | 他者への配慮、思いやり |
| 3 | 協調性 | 4 | 自己判断力 |
| 5 | 忍耐力 | 6 | 責任感 |
| 7 | 問題解決能力 | 8 | 従順さ |
| 9 | 規則遵守 | 10 | 健康管理 |
| 11 | コミュニケーション意欲 | 12 | 自己表出能力 |
| 13 | 指示理解能力 | 14 | 基礎学習能力（読み書き、計算等） |
| 15 | 業務（作業）遂行の確実性 | 16 | 業務（作業）遂行の迅速さ |
| 17 | 自己理解 | 18 | 学ぶこと、働くことの意義 |
| 19 | その他（) | | |

5. その他

問 20 障がい者雇用に対するご意見・ご要望がございましたら、下記にご自由にご記入ください。

アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

アンケートについてのお問い合わせ

特定非営利活動法人 ふうしすてむ

電話 089-923-5002 FAX 089-923-5020

メール info@busystem.jp

アンケートへのご回答は、ふうしすてむのホームページ(<http://busystem.jp>)の

10年後の働き方



障がい者の就労に関するアンケート

のボタンからも可能です。